OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	漢詩文と定家の和歌
Author(s)	長谷, 完治
Citation	語文. 1966, 26, p. 27-37
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68572
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

（三七頁からつづく）

2 井上宗雄・松野陽一両氏翻刻の本文による（和歌文学研究・第十五号）。
3 久松潜一氏が「中世文学」第八号に紹介された為秀筆の本文による。
4 源氏物語と漢詩文との関係については池田亀鑑氏編「源氏物語事典」下巻、丸山キヨ子氏の「源氏物語と白氏文集」、古沢未知男氏著「漢詩文引用よりみた源氏物語の研究」より多大の学恩を蒙った。
5 国文学論叢第三輯「平安文学　研究と資料」六八頁。
6 栗花落栄氏「本歌取考」（国語国文・昭26・9）。
7 日本古典文学大系「平安鎌倉私家集」による。好忠集の中でも尚書禅門本・狩野文庫本（ともに古典文庫所収）では傍線部が「さむさをねかふ」となっていて白詩に近い。
8 「藤原定家の十題百首」（文芸研究・第48集）。
▽特に註記した資料を除き、引用は全て正・続・続々群書類従、能勢朝次氏編「歌評の精髄　六百番歌合」、日本古典文学大系「歌論集能楽論集」に拠った。

（一九六六・三・三）